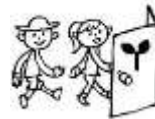




原発なくそう！玄海訴訟NEWS



発行◆「原発なくそう！九州玄海訴訟」原告・弁護団&ささええる会 事務局
2013年7月19日号 佐賀市中央本町1-10 佐賀中央法律事務所気付 Tel:0952(25)3121 Fax:0952(25)3123

7/15～16 弁護団が福島現地調査を行いました



第1回期日、裁判所までパレード

7月16日「生業を返せ、地域を返せ！福島原発訴訟」の第1回口頭弁論が行われ、板井・馬奈木両弁護士が法廷で意見陳述しました。この日にあわせ、弁護団は約10名で福島現地調査に行っています。後藤弁護士の報告を一部ご紹介します。詳細は→blog. ohashilo.jpで。

福島にきています。福島駅前はかなり線量が高い(0.27μSv/h)。でも線量計を見なければ普通の地方都市の様子。ちなみに福岡は0.05μSv/h●福島市から川俣町、飯館村を通過して南相馬市へ。道の駅川俣の空間線量は0.52μSv/h、雨樋の下は4.21μSv/h●浪江駅前では新聞販売店の地面に線量計を置いた瞬間、9.99μSv/hを示し測定完了。線量計が一瞬で振り切れてしまった。同行していた方の高性能線量計は32.29μSv/hを示しブザーが鳴りっ放し●徹底的に除染されているはずの県庁のすぐそばですら(←写真 9.99μSv/h)計測上限を超える。同じく県庁近く、子どもたちの遊び場である「ちびっこひろば」の真横でも除染作業が行われていた。



浪江駅前の取りに出来ない自転車



県庁苔の上

九州電力の原発再稼働申請に抗議！



九電は7月8日川内原発、12日に玄海原発の再稼働申請を行いました。原告弁護団は記者会見を行い抗議声明を発表(中)、佐賀県知事に要請、防災計画についての質問状を提出しました(右)。「風船プロジェクト実行委員会」も8日の九電本店前の抗議行動に参加しました(左)。

参加しませんか？風船プロジェクト第3弾のご案内

川内訴訟団と同時刻に、計2000個の風船を大空に放ちます。ぜひ、ご参加ください。

日時：7月28日(日) <少雨決行！> 参加費：大人500円 高校生以下無料
12:30 受付開始 13:30 集会(北九州原告団の歌、「博多ぶらぶら」隊、新婦人福岡「No!nukes」によるコールパフォーマンスなど) 14:30 風船とばし
場所：波戸岬海浜公園海のトリム(唐津市鎮西町波戸720-1)

※①福岡市天神と②北九州から貸し切りバスも運行します。①高校生以上2000円、中学生以下1000円 お問合せ・申込み●福岡第一法律事務所 電話 092(721)1211 ②詳細は北九州第一法律事務所へ 電話 093(571)4688 風船プロジェクトへのお問合せは佐賀中央法律事務所へ

次回提訴予定者、現在350名。第7陣提訴が迫っていますが原告が増えています！このままでは赤字です。広げてください。